

兵庫陶芸美術館
キャラクター



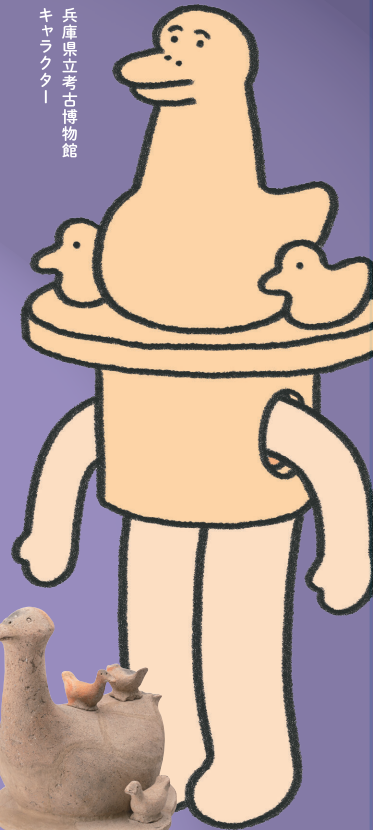
茶平(色絵張子犬形香合)江戸時代後期~明治時代前期
兵庫陶芸美術館 田中寛コレクション

兵庫県立美術館
キャラクター



東山魁夷《森の幻想》1971年 兵庫県立美術館

兵庫県立考古博物館
キャラクター



池田古銅水鳥形埴輪 古墳時代 兵庫県立考古博物館
国指定重要文化財

県立ミュージアムズ連携企画

ミュージアム の ミステリー

Prefectural Museum Collaborative Project
The Mystery of the Museums

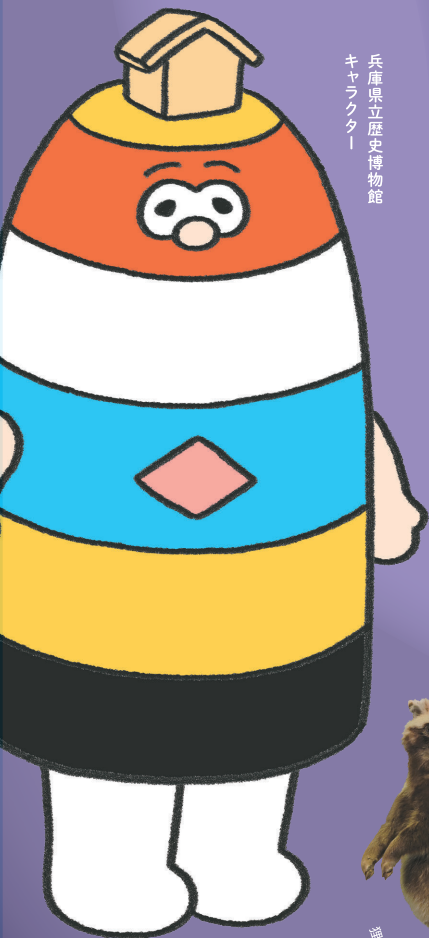
2026.6.6(土) — 9.13(日)

きゅうかん び げつよう び げつ しゅく かいかん よく か きゅうかん
休館日: 月曜日(ただし、7月20日[月・祝]は開館、翌21日[火]は休館)

かいかん じかん じ じ にゅうじょう へいかん ぶんま
開館時間: 10時—18時 ※入場は閉館30分前まで

Closed on Mondays (except July 20) and July 21.
Opening Hours: 10:00—18:00 (Last admission 30 minutes before closing)

兵庫県立歴史博物館
キャラクター



聖の地蔵 兵庫県立人と自然の博物館

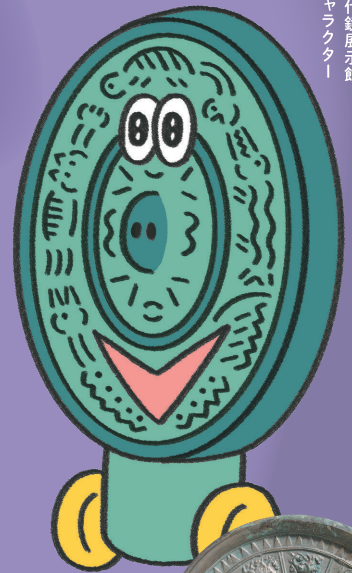


兵庫県立人と自然の博物館
キャラクター



横尾忠則《トイレ内のミステリー“Y”》
1995年 横尾忠則現代美術館

兵庫県立考古博物館加西分館
古代鏡展示館
キャラクター



(四十一文鏡) 附 兵庫県立考古博物館加西分館 古代鏡展示館

横尾忠則現代美術館
キャラクター



主催: 兵庫県立美術館、公益財団法人兵庫県芸術文化協会、神戸新聞社 後援: NHK神戸放送局、ラジオ関西、サンテレビジョン 協賛: 公益財団法人伊藤文化財団、一般財団法人みなと銀行文化振興財団 特別協力: 公益財団法人日本教育公務員弘済会 兵庫支部 協力: 兵庫県立歴史博物館、兵庫県立人と自然の博物館、兵庫県立考古博物館、兵庫県立考古博物館加西分館 古代鏡展示館、兵庫陶芸美術館、横尾忠則現代美術館 助成: 芸術文化振興基金



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

県立ミュージアムズ連携企画

ミュージアムのミステリー

Prefectural Museum Collaborative Project
The Mystery of the Museums

2026.6.6(土) - 9.13(日)

関連イベント

記念講演会

出演：平田オリザ氏(芸術文化観光専門大学学長)
日時：6月21日(日) 14:00~15:30
会場：KOBELCO ミュージアムホール
定員：150名 ※先着順、要観覧券
「芸術の館友の会」会員優先座席あり

講演会

出演：香川雅信氏(兵庫県立歴史博物館学芸課長)
日時：7月19日(日) 14:00~15:30
会場：KOBELCO ミュージアムホール
定員：150名 ※先着順、要観覧券
「芸術の館友の会」会員優先座席あり

ゆっくり解説会 in Summer

日時：7月12日(日) 13:30~14:25
会場：レクチャールーム
定員：60名 ※先着順

ミュージアム・ボランティアによる解説会

日時：会期中毎週日曜日11:00~11:15
会場：レクチャールーム
定員：80名 ※先着順

●その他、学芸員によるミステリー・トーク、こどものイベントなどを実施予定です。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

同時期開催の展覧会

コレクション展1

中原佑介の言葉—コレクションを見るあたらしい眼
4月28日(火)~9月23日(水・祝) 当館2F、3F

Ando Gallery

当館2F 入場無料

横尾忠則現代美術館で開催

横尾忠則 連画の河 5月23日(土)~8月30日(日)



「ミステリー」という言葉には、「神秘的なこと」「不可思議」「謎」「怪奇」などの意味があります。ミステリアスな事や物は、私たちをワクワクさせ、見たい、知りたいと思わせます。

ミュージアム(美術館・博物館)の作品や資料には、ミステリアスなものも多く、さまざまな「？」を感じさせます。また、ミュージアムの仕事は、外からは見えないものが多く、謎に包まれています。

兵庫県にはたくさんのミュージアムがあり、それらは「五国」とよばれる5つの地域で、それぞれユニークな活動をしています。今回は、それらのミュージアムの中から県立の7つのミュージアムをとりあげて、そのコレクション(持っている作品や資料のこと)の魅力を紹介します。

この展覧会が、子どもから大人まで、誰もがミュージアムを訪れ、親しまきかけとなりますように。

展覧会の見どころ

！ 兵庫県下の7つのミュージアムのコレクションが大集合！

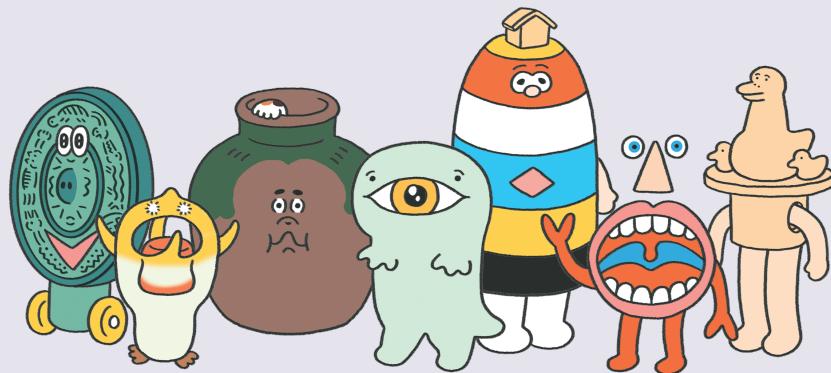
兵庫県立ミュージアムの中から、兵庫県立歴史博物館(姫路市)、兵庫県立人と自然の博物館(三田市)、兵庫県立考古博物館(加古郡播磨町)と加西分館 古代鏡展示館(加西市)、兵庫陶芸美術館(丹波篠山市)、横尾忠則現代美術館(神戸市)と当館(神戸市)の7つのミュージアムのコレクションが集まります。ジャンルを超えて、様々な作品・資料が一挙に見られる、またとない機会です！

? ミュージアムに潜む様々な「ミステリー」を解明

謎に満ちた各館の魅力的なコレクションの紹介はもちろん、「ミュージアムってなに?」という疑問まで、さまざまな謎を発見し、解き明かす場をつくります。ミュージアムについて関心のある方はもちろん、年齢に関係なく、ミュージアムは初めてという方への最初の一步となる展覧会を目指します。

!? こどもも大人も楽しめる、イベントや展示が盛りだくさん

展示室内にはこどもたちが参加できるワークショップスペースをつくるほか、関連イベントではこども向けだけでなく、専門的な話が聞ける大人向けイベントも行います。



各館をイメージした特別キャラクターが展示を案内します! /

展覧会に合わせて、makomoさんによる7館のオリジナル・キャラクターが個性豊かな各館の魅力をたっぷり紹介します。

観覧料(税込) 高校生以下は無料です

	当日	団体	前売
一般	1,500円	1,300円	1,300円
大学生	1,000円	800円	800円
高校生以下	無料	無料	—
70歳以上	750円	650円	—
障害者手帳等をお持ちの方(一般)	350円	300円	—
障害者手帳等をお持ちの方(大学生)	250円	200円	—

ひょうごプレミアム芸術デー期間中(7/9~7/15)は入場無料

●前売券(販売期間:4/1~6/5)および当日券はプレミアム芸術デー期間中(7/9~7/15)はご利用いただけません ●一般以外の料金でご利用される方は証明書を観覧当日ご提示ください ●障害者手帳等をお持ちの方1名につき、介助者1名無料 ●コレクション展は別途観覧料が必要です(本展とあわせて観覧される場合は割引があります) ●団体は20名以上。団体鑑賞をご希望の場合は1か月前までにご連絡ください ※チケットの詳細は美術館ホームページでご確認ください

交通案内 ●阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分 ●JR灘駅南口から南に徒歩約10分 ●阪急王子公園駅西口から南西に徒歩約20分 ●JR三ノ宮駅から神戸市バス(29・101系統)にて約15分、「県立美術館前」下車すぐ ●地下駐車場(乗用車80台収容・有料) ※ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。 ※団体バスでお越しの場合はバス待機所のご予約をお願いします。



兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART
〒651-0073 神戸市中央区臨海浜通1-1-1 [HAT神戸内]
1-1-1 Wakinoama Kaigan-dori, Chuo-ku, Kobe City 651-0073
TEL: 078-262-1011(代) HP: https://www.artm.pref.hyogo.jp

この夏は、兵庫県立ミュージアムに集まれ!